

# 東の風



やさしく  
かしこく  
たくましく

## No. 13

平成29年5月12日(金)

文責：園田

### 学校教育目標：心豊かに自ら学びたくましく生きる子どもの育成

#### 始業式で話した、まずがんばること、その③

### ③

## 履き物揃え!



## 靴やシューズ、トイレのスリッパは、 かかとをそろえて並べます!



【4月7日 始業式翌日の6年生の靴箱】

【入学式翌日4月11日の1年生の靴箱】

昨年度も先生方には、力を入れて指導してほしいことの一つとして「履き物揃え」をお願いしていました。基本的な生活習慣、整理整頓、後片付けの一つであり、凡事徹底、小事徹底で指導し、定着を目指しました。トイレのスリッパをきちんと並べて脱ぐことは、次に使う人のことまで考えた行動であり、これら履き物揃えは、公共の場での正しい行動の在り方や、公共の道具の正しい使い方に繋がるなど、道徳的・人権的な側面での学びでもあります。また、履物だけでなく、「物事の整理整頓」にも繋がっていくものと考えています。

この活動は、意識し頑張ればできる事だと思います。ですから全員ができる100点満点を目指しました。昨年度の実績の結果は・・・ほぼ良いのですが、残念ながら100点満点ではありませんでした。特にトイレのスリッパは散乱することも多く、更なる指導・改善が必要でした。



上記の写真、左は今年の4月7日、始業式翌日の6年生の靴箱で、右は4月11日、入学式翌日の1年生の靴箱です。さすがに6年生、新学期が始まったばかりでも、踵を揃えて並べてありました。

入学したての1年生も素晴らしい。当日は雨も降っていましたが、長い長靴でもきちんと並べられています。

1年生は自分で登校してきた初日です。何事も最初が肝心。担任の指導があったのだと思います。1年生は一つ一つ、理解し、覚えて、身に付けていきます。こうした「まずは意識した行動」から「習慣化」を図り、それを無意識で自然にできる「無意識の習慣化」に繋げていきます。

今年度こそ、履き物揃え100点満点！達成を目指させていきます。

ちなみに・・・ ご家庭の玄関、靴はきちんと並んでいますか？  
子どもさんの公共の場他、様々な場でのマナーやモラルはいかがですか？

※こんな有名な詩もあります

「はきものをそろえる」

はきものをそろえると心もそろう  
心がそろうとはきものもそろう  
ぬぐときにそろえておくと  
はくときに心がみだれない  
だれかがみだしておいたら  
だまってそろえておいてあげよう  
そうすればきっと  
世界中の人も心もそろうでしょう

長野県の円福寺住職

藤本 幸邦氏 作

